

探究的な学習研究推進通信

Fakatomi Inquiry learning Team



12月4日 (月)

令和5年

No.26

教育研究会開催!ご協力ありがとうございました!

11月14日(火)に、広島県から3年間の指定を受けた「探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業」として、そして令和4・5年度東広島市教育推進指定校として、教育研究会を開催しました。東広島市教育委員会教育長市場一也様、広島県西部教育事務所所長吉田宏様をはじめ、217名の学校関係者や学校運営協議会の方に来校していただきました。また、シンポジウムでは広島大学名誉教授朝倉淳様にコ



ーディネーターとして登壇していただき、児童・生徒が自分の考えを生き生きと表現できるよう協力していただきました。たくさんの方に支えていただき、私たち福富小・中学校教職員が一致団結して取り組んできた研究成果を披露することができました。授業説明や研究授業、そしてシンポジウムで児童・生徒が自分の言葉で堂々と表現する姿は、参観された先生方に探究的な学習の素晴らしさを伝える魅力あるものだったと思います。探究的な学習は道半ばですが大きなイベントが終了して、ほっと一段落ですね。来校していただいた方々の意見や感想をまとめてみました。ご覧ください!

小学校1学年



- 児童のつぶやきを先生が拾いながらまとめておられました。お互いの意見を尊重しながら話し合う姿がよいなと思いました。
- 1 月の年長児との交流会に向けて自分たちの 1 年前の体験を思い出しながら年長児の気持ちを考え、意見を出し合う姿が見られた。違う保育所こども園に通っていた子同士で「どうだった?」と聞き合った上で考えていく姿があり、相手意識をもっているなと感じた。
- ・タブレットで今まで町探検で行った場所の特徴がわかるようになっていたため、時間が空いていてもすぐに思い出せる工夫がされていたと思います。主体的に活動されていて2年生ながらに一生懸命考えながら学習する姿が見られたところがよかったです
- ・地域のよさを子供たちが感じて、よりよくするにはどうしたらいいのか、 主体的に考えて活動できていました。~どうしていきたいかを子供たち自 身で考え、探究していけるように見守ることの大切さが分かりました。

小学校2学年



小学校3-4学年



- ・4年生がリーダーシップを発揮し3年生に声をかけている姿が見られました。子供たち自身で課題を設定し、学びたい知りたいことを探究できるため、常に自分ごととして取り組む姿がありました。
- •「里山」を題材にし、自分たちの住む福富町での課題をもとに、地域の方と解決していくために、自分たちにできることについてしっかり話し合っていました。

小学校5•6学年



- ・グループごとに、ダイヤモンドの思考ツールを用いて話し合いを深めていて、勉強になりました。6年生さんは経験をもとに実現できそうなことを出したり、友だちの意見と合わせてみたりして、グループを引っ張っていて、5年生さんは積極的にグループ内で発表していて異年齢での授業の在り方についても学ぶことができました。
- ・自分の考えを「こうしたらいい」と生き生きと考えたり、全体やグループに発表したりする姿が素敵でした。
- ・中1・2年生の授業で、2年生が1年生に教える姿や生徒同士で協議する姿が見られ、さらに運営協議会の方のアドバイスで分からなかったことをグループに聞ける雰囲気が作られていて自他を受け入れる土台ができているところが素晴らしいと思いました。
- 担当の先生のファシリテートが適切で、生徒が「自分が動けばみんなが動く」という信頼感のもとで動いていました。課題を自分ごととして考えられているようでした。

中学校1-2学年



中学校3学年



- ・生徒たちだけで活発に話し合い、どんどん新しい意見を出したり、考えを修正していく姿が素晴らしかったです。相手の意見をふまえた自分の意見を遠慮せず出し合っていく姿が見られました。
- ・~地域の課題をよくつかんでいると感じました。1年間での探究では難しくても、そのことを将来に渡ってどうすればよいか考えるきっかけになっていると思い、価値ある学習になっていると思いました。

これからの予定

12月14日 (木)「探究的な学習」発表会【中3】 5・6校時<音楽室>

> 参観者:中学校全生徒,中3保護者 学校運営協議会委員

> > 調査等でお世話になった皆様

調査等でお世話になった皆様

1月19日(金)「探究的な学習」発表会 拡大参観日(小学校のみ)

2月 2日 (金)「探究的な学習」発表会【中1・2】 5・6 校時<音楽室>

> 参観者:中学校1・2年生徒 中学校1・2年保護者 学校運営協議会委員

2月 5日 (月) 「探究的な学習」に係る指導主事訪問

2月 5日 (月) 「探究的な学習」に係る指導主事訪問 対象: FIT 前田指導主事

長野指導主事 来校

※リーフレットも作成します。アイデア募集中!!

先達の言葉

「探究的な学習」には エピソードがある

エピソードが生まれるからおも(ろい朝倉 淳(教育学 広島大学名誉教授)

自分達で考えて活動し、心が動くからエピソードが生まれます。たくさんのエピソードを生み出した3年間の探究で、児童・生徒には確かな力が身に付いています。たくさんの先生方を驚かせた児童・生徒代表のシンポジウムでの発表も成長の証なのではないでしょうか?新たなエピソードが生まれるような探究を進めていきましょう!